

研究のご協力をお願い

札幌麻生脳神経外科では下記の臨床研究を行います。皆様におかれましては本研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますよう、お願いいたします。

なお、本研究への参加を希望されない場合、または本研究に関するお問い合わせは、お手数をかけますが、当院連絡先までご連絡ください。

1. 研究名：

頸椎症性脊髄症患者における術後退院前後の不安の変化と退院指導に関する検討

2. 研究の対称：頸椎症性脊髄症の術後患者を対象とします。

3. 研究期間

2026 年 6 月（倫理委員会承認後）～2026 年 11 月 30 日

4. 研究目的

頸椎症性脊髄症は術後も痛みや痺れなどの症状が残りやすく退院後の生活に支障をきたすケースが多い。本疾患の術後退院指導に特化した不安の要素や推移に関する先行研究は少ない。頸椎症性脊髄症患者を対象に退院指導後と退院後 2 週間で調査を行い、退院後における気付きや不安の変化を明かにし、より効果的な退院指導（看護介入）のあり方を検討します。

5. 研究方法

了解をえられた頸椎症性脊髄症術後の患者を対象に退院前と退院後 2 週間以内に調査書に基づいてインタビューを実施し、退院前と退院後での変化を比較します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢・性別・神経学所見・入院、手術年月日・退院時の所見・生活歴等

7. 外部への試料・情報の提供

研究データは研究責任者が保管・管理し、外部に提供することはありません。本研究で得られた情報を学会発表で公表する際は、研究対象者を特定できる個人情報を含まないように十分に配慮して行います。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、情報が当核研究に用いられる事に付いて患者さまもしくは代表者の方にご承諾をいただけない場合は研究対象としませんので、その場合でも不利益が生じることはありません。

当院連絡先：

札幌麻生脳神経外科病院 脳神経外科 須田 久子

住所 札幌市東区北 22 条東 1 丁目 1－4 0

電話 0 1 1－7 3 1－2 3 2 1